



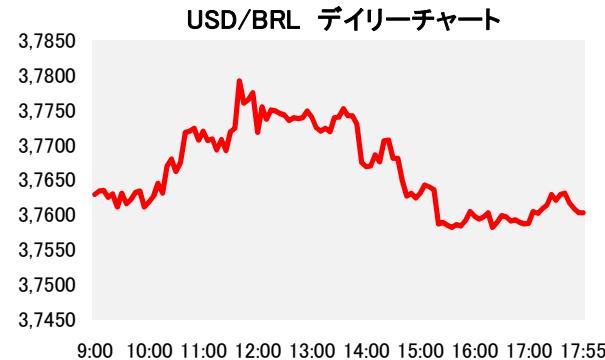
**Banco MUFG Brasil S.A.**  
Treasury & Markets  
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista  
São Paulo, SP – 01310-925

## 1. マーケット・レート

			1月15日	1月16日	1月17日	1月18日	1月21日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.7210	3.7360	3.7470	3.7540	3.7600	+0.0060
	BRL/JPY	Spot	29.190	29.170	29.15	29.22	29.16	-0.06
	EUR/USD	Spot	1.1407	1.1397	1.1390	1.1367	1.1369	+0.0002
	USD/JPY	Spot	108.56	108.96	109.21	109.76	109.65	-0.11
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	6.445	6.454	6.429	6.430	6.419	-0.010
	Future	1Year(p.a.)	6.625	6.624	6.586	6.570	6.580	+0.010
	On-shore	6MTH(p.a.)	3.500	3.550	3.612	3.593	3.558	-0.035
	USD	1Year(p.a.)	3.641	3.676	3.619	3.672	3.682	+0.010
株式	Bovespa指数		94,055.75	94,393.06	95,559.88	96,096.75	95,725.25	-371.50
CDS	CDS Brazil 5y		183.16	182.34	179.97	173.75	172.06	-1.69
商品	CRB指数		178.978	179.640	179.757	182.214	182.214	u.c.

\* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインデイケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

## 2. 主要經濟指標



### 3.要人コメント

なし



## 4. トピックス

- 本日のレアルは3.7600で寄り付いた。米国の祝日を受けてレアル相場は薄商いとなる中、PTAX決定に合わせてドル買いが見られた。正午前にレアルは日中安値3.7790を付けた後、PTAX決定後は買戻しが進行。引け間際に日中高値3.7570を付け、結局3.7600でクローズした。
  - 21日(月)発表のブラジル中銀によるアナリスト予想集計では、経済成長率予想は2019年が2.57%から2.53%へ下方修正され、2020年は2.50%から2.60%へ上方修正された。インフレ率予想は2019年が4.02%から4.01%へ下方修正され、2020年は4.00%で据え置き。年末の為替レートは2019年が3.80から3.75へ、2020年は3.80から3.78へそれぞれレアル高方向に修正された。
  - ブラジル株式相場は利益確定の売りに押され、ボベスパ指数は4営業日振りに前日から下落して引けた。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の颁布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に際しては、すべてのお客様御自身で、判断・判断下さいよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は告示なしに変更することがあります。また、当行のその子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。